

平成 28 年 8 月 16 日
県民文化局県民生活課
担当：山崎
外線 076(225)1387
県庁内線 3882

津幡町潟端地区交通安全研修会の開催について ～高齢者交通安全実践活動支援事業～

昨年、県内の交通事故死者数に占める高齢者の割合が7割を超える状況であったことから、地域の高齢者自らが、自分の身を交通事故から自主的に守るための研修会を開催し、地域のヒヤリマップの作成や地域の高齢者等を訪問しての注意喚起活動などを行い、高齢者の交通安全意識の向上を図る。

1 開催日時・場所

平成 28 年 8 月 19 日(金) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 00 分まで
河北郡津幡町潟端 260 番地 潟端地区集会所

2 主催

潟端老人クラブ
会長 中村 伊三男(なかむら いさお)

3 共催

石川県、津幡町、(一財)石川県交通安全協会

4 実施内容

(1) 交通安全研修会の開催

ア 交通事故の発生状況について

津幡警察署の交通課長から地域の交通事故の発生状況について学ぶ。

イ ディスカッション

参加者自身が、地域の交通事故の傾向と特徴から自らの身を交通事故から守るために何をすべきか等を、石川県交通安全協会のアドバイザーを交えたディスカッションを通じて考えることで、参加者の交通安全意識を高める。

ウ ヒヤリマップ作成

参加者が主体となり、事前に準備した白地図に、歩行中・自転車乗用中・自動車運転中に自身がヒヤリとした場所等を落とし込んだヒヤリマップを作成し、各自のヒヤリ箇所の発表やマップ上で類似の危険箇所の検討を行い、地域の危険箇所の情報を共有化する。

また、アドバイザーが各ヒヤリ箇所に潜む他の危険についても説明する。

(2) 地域の高齢者等への訪問活動

参加者は、地域の高齢者を中心に訪問し、デザイン化し印刷されたヒヤリマップの配布と反射材の貼付を行う他、公民館等に掲示するなどにより、地域の危険箇所情報の共有を図り、交通事故防止を図る。